

広報のむら

野村地区まちづくり協議会
亀山市野村三丁目10-9
TEL 82-1449
✉ nomura1449@za.ztv.ne.jp
URL <http://nomura-mk.org/>
138号

まちづくり基本目標

地域に誇りと魅力を 感じるまちづくり



四月二十七日(土)野村地区まちづくり協議会の総会(推進委員会)において、平成三十九年度の事業と決算報告、並びに令和元年度事業計画と予算案が承認されました。
この事業計画の達成には、生産年齢人口の増加が続く野村地区の皆様のご理解と、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和元年度 事業計画書

1. 基本方針

発足後5年を迎える野村地区まちづくり協議会は、住民相互の絆を大切に、住民共通の願いの実現や、地域課題の解決を図るとともに、安全・安心・健康で住みよく、地域に誇りと魅力を持てるまちづくりを目指すことを目的とする。

2. 事業の推進

野村地区まちづくり協議会は、これまで39年に亘るコミュニティ活動を基礎とし、今後更なる進化を計るべく、各部が相互に連携して円滑な事業の推進を図る。

特に近年、生産年齢世帯の増加(平均年10世帯)で、中学生以下の子どもが260名を超え、地域の将来を荷う青少年の健全育成が、高齢者支援と並ぶ大きな課題となっており、これらの解決に向けた事業を、重点的に進めていきたい。

(1) 総務管理部

役員会、運営委員会、推進委員会を開催し、会の運営の基本を定め、渉外並びに予算の編成に当たると共に、各部の調整を図る。
・広報の発行及び、ホームページの運営。

・若い世代との意見交流会(ワークショップ)の開催。
・地域の歴史遺産の学習と継承。
・旧佐野家住宅の有効活用。
・地域の担い手人材育成。
・施設・設備の保全と改修。
・その他協議会全体で取り組む課題の推進。

(2) 教育文化部

地域伝統の盆踊り・菊花展・農芸祭・文化祭等をますます発展させ、地域文化の向上と一層の振興を図り、地区住民の相互の結びつきを強め、より愛着のある地域づくりを図る。

(3) 体育部

運動会やグラウンドゴルフ大会を通して、三世代の交流と親睦を深めるとともに、地域住民の体力増進及び健全な精神の高揚に努める。

(4) 青少年育成部

地域に増え続ける青少年の健全な育成を図る為、子ども育成会・PTA及び小中学校と連携をとり、明るい家庭づくりや親子の触れ合いを深め、地域愛や他の人を思う心の醸成を行う。具体的には、親子や二世代の交流事業(ナイター球技大会、もちつき大会)や、教育講演会等を企画運営する。

(5) 福祉部

住民の健康管理、特に高齢者を対象とした健康教室等を開き、介護予防や心身の健康を呼びかける。また、福祉委員会や女性部の協力を得て敬老会を開催し、地域の老若のふれあいが豊かになるよう努める。

(6) 女性部

地域まちづくりに、女性としての役割と地位の向上を目指し、以下のふれあい事業の推進を図る。
・青少年育成部と共同して、ラジオ体操や三世代交流もちつき大会。福祉部と共同して、敬老会や健康教室、地域住民と親睦をかねての研修旅行実施など、高齢者や子ども達との交流を深め、高齢者の生きがいづくりや子ども

(7) 防災・防犯部

安全・安心で住みよいまちづくりをめざし、市防災安全課、教育委員会、警察署や消防署等の協力を得て以下の事業を行う。
① 地域の防犯や、児童や高齢者の交通安全防止の為、野村地区児童防犯パトロール隊(青パト隊)を結成し、その運行に当たる。

(8) 地域環境部

① 三世代で楽しめるまちづくり。竜川沿いの休耕田を活用し、三世代が楽しく遊べる「花街道づくり」を、毎月一回の整備作業で推進していく。
② 「ホテル」調査を継続し、増殖に向けた竜川の環境改善を進めていく。
③ コミュニティセンター周辺や臨時駐車場の除草及び樹木の剪定。

役員・専門部会紹介

会長 今西康隆
副会長 牧正吾
計 渡瀬晴夫
監事 水谷洋征
顧問 服部孝規
総務管理部 岡本公秀 森下文勝

総務管理部
部長 笹山 霞
副部長 渡瀬晴夫
部 員 天野 寛
岡本 博
水谷洋征
森下文勝

教育文化部
部長 小林吉秋
副部長 岡司賢司
部 員 松田純一
村山輝夫
竹内芳郎
冬柴 純
渡瀬士郎
田中壽美子

体育部
部長 駒田正志
副部長 藤森 晋
部 員 浅沼正昭
谷 敏子
宮本克美
平澤貴子
森川訓吉

青少年育成部
部長 落合征幸
副部長 長谷川満
部 員 浅田正雄
泊 裕美
若林義信
山川隆徳
菱沼真巳
大藪朋子
河岸有里
遠藤祐司

福祉部
部長 山脇 博
副部長 内田千恵子
部 員 多田照和
伊東 米
小林悦子
服部厚子
森口健治
渡瀬百合子

女性部
部長 長谷川静子
副部長 岡司悦子
部 員 森下尚子
安嶋秀子
山脇敏子
河村美樹
山下孝子

女性部
部長 高橋輝子
副部長 渡瀬芳子
部 員 徳田信子
今西 操
横山敏子
横山敏子
田中壽美子

女性部
部長 桜井さち子
副部長 藤森まゆみ
部 員 西村芙美子
安嶋秀子
徳田信子
渡瀬百合子
永島み志子
村山巳津子

女性部
部長 小坂尚武
副部長 高村茂拓
部 員 浅田正雄
稲葉紀男
小野 豊
榊原鐵雄
山下芳文
田中 章
山本恵三
安藤克己

女性部
部長 小坂尚武
副部長 高村茂拓
部 員 浅田正雄
稲葉紀男
小野 豊
榊原鐵雄
山下芳文
田中 章
山本恵三
安藤克己

女性部
部長 小坂尚武
副部長 高村茂拓
部 員 浅田正雄
稲葉紀男
小野 豊
榊原鐵雄
山下芳文
田中 章
山本恵三
安藤克己

令和元年度地域のお世話をさせていただく 各委員の皆様をご紹介します!

民生児童委員 野村第一～第四・北野・野村住宅地区担当 渡瀬百合子
南野地区担当 服部厚子 野村第五・野村団地地区担当 奥村 彰
主任児童委員 笹山ふみ子
市青少年補導委員 横山正敏 坂 謙一
市防犯委員 横山正敏 坂 謙一 前田大介
市スポーツ推進委員 堤 尚彦 市青少年育成指導委員 中尾正治
市青少年育成市民会議代議員 笹山 霞 (広報) 小林和治 (育成)
横山正敏 (非行防止) 長谷川静子 (家庭)

福祉委員 ◎ 福祉委員会代表 藤森まゆみ
伊東 米 服田弘子 若林貞子 千種田づ子 佐野秀子 西村芙美子
小林悦子 岡司悦子 森下尚子 櫻井とも子 谷 敏子 安嶋秀子
渡瀬千恵 今西 操 高橋輝子 笹山ふみ子 山脇敏子 徳田信子
駒田昌子 長谷川静子 桜井さち子 内田千恵子 岡田三枝子
佐野重子 横山敏子 仲野啓子 平本千枝美 後藤真理子 奥村美代子



女性部
部長 長谷川静子
副部長 岡司悦子
部 員 森下尚子
安嶋秀子
山脇敏子
河村美樹
山下孝子
横山敏子
横山敏子
田中壽美子

女性部
部長 高橋輝子
副部長 渡瀬芳子
部 員 徳田信子
今西 操
横山敏子
横山敏子
田中壽美子

女性部
部長 桜井さち子
副部長 藤森まゆみ
部 員 西村芙美子
安嶋秀子
徳田信子
渡瀬百合子
永島み志子
村山巳津子

女性部
部長 小坂尚武
副部長 高村茂拓
部 員 浅田正雄
稲葉紀男
小野 豊
榊原鐵雄
山下芳文
田中 章
山本恵三
安藤克己

女性部
部長 小坂尚武
副部長 高村茂拓
部 員 浅田正雄
稲葉紀男
小野 豊
榊原鐵雄
山下芳文
田中 章
山本恵三
安藤克己

女性部
部長 小坂尚武
副部長 高村茂拓
部 員 浅田正雄
稲葉紀男
小野 豊
榊原鐵雄
山下芳文
田中 章
山本恵三
安藤克己



教育講演会

子供たちに生きる力を

～ネット社会における子どもの

自立と家族・地域
1月26日(土)、市教育委員会生涯学習課 亀山 隆課長による教育講演会を開催しました。

子供たちが自立する為、基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ごはん)とバランスの良い食生活)と、自己肯定感(自分で進む勇氣、やる気スイッチ)を持たせる事が前提で、地域や親は、突き放す勇氣を持って、子どもの年齢に応じたミッション(役割分担、仕事)をやらせてみせ、子ども同士が互いに助け合い、相手を思う「こころ」を醸成していくことが肝要である。

子どもが「親がやってくれる」、親が「子どもの為に」と言う親子依存の関係は、将来子どもの自立には、抑制すべき行動である。
(青少年育成部)



健康教室

2月28日(木) いきいきサロンと共催して、「医療カフェ」を開催しました。

当日は「医師と気軽にお話ししませんか？」をテーマに、市立医療センターの竹田診療部長、三重大医学部学生2名、看護師の方に来ていただき講話と対話を行いました。

一部では「コレステロール」の話と、からだを動かす簡単なヨガ体操、休憩を挟み二部では「お茶を楽しむ会」により煎茶とお菓子をだしてもらい医師との対話で、日頃健康に関し疑問に思っている事をそれぞれ質問し解答をいただきました。活発に質問、意見が出た時間が足りない位でした。

今回初めて「かめやま出前トーク」の制度を利用しましたが、大変好評でしたので来年も利用したいと思っています。



(福祉部)

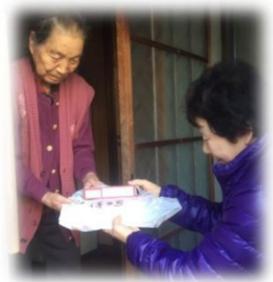
訪問活動

12月17日(月)福祉委員は各担当の野村地区の八十歳以上

おひとり暮らし・おふたり暮らしの方への訪問活動で「あられ」を、また社会福祉協議会より七五歳以上おひとり暮らしへ「災害用非常食クッキー」を持って伺いました。

訪問時、体調を崩されていた方もみえましたが、お元気でお話をすることができました。ご健やかに過ごしてください。

福祉委員は隣近所に住む者として見守り活動、訪問活動、サロン活動等をおこなっております。
(福祉委員会)



文化祭

3月3日(日)平成最後の野村地区文化祭がコミュニティセンターで開催されました。

今年は絵画、写真、書、手芸、生花など80名の皆様に出品を頂きました。

本年度市民展で入賞された野村地区7名の皆様の作品をはじめ、多数の作品は本当に見事で素晴らしい作品ばかりでした。幼児とグループ作品も季節を感じる作品で見事でした。

会場設営は、ご来場者が会場のセンターから全ての展示品を見渡せるスペースを設けましたので、来場者が作品を通じて語り合える交流の場になったと思います。

地域の皆様が気軽に文化、芸術にもっと親しんでいただけるよう今後も取り組みをしていきたいと考えています。

前日の会場の準備、展示などでお世話になりました皆様方にお礼申し上げます。

作品の明細は以下の通りです。
(敬称略順位不同)

生花 水谷栄子 中川百合子 若林千代

長谷川静子 稲垣芳子 駒田昌子

若林みどり 渡瀬泰子 木下誠道

今西康隆 櫻井文子 田邊亜美香

田中壽美子 伊東 米 池村敏子

写真 谷明 奥村 彰 冬柴 純 落合 征幸

伊勢型紙 岡嶋恵美子

刻字 平田英也

手芸 谷 敏子 佐野秀子 櫻井さち子

伊藤光代 高橋輝子 内田きぬ

小林悦子 櫻井けいこ 齋東みき子

櫻井香代子 池村敏子 渡瀬百合子

森川章子 平澤恵美子

水墨画 渡瀬真弓 渡瀬峰寿

水彩画 櫻井正登志 水原恒士

日本画 松田純一 櫻井弘之 渡瀬涉二

洋画 藤縄正博 中西 勝

兜飾り 伊藤光代 岡司悦子

俳句 冬柴 純

紀行文 櫻井麗子 服田弘子 井崎久美子

俳句 森下尚子

工芸 櫻井 昇 山脇 博 橋爪寛文

パズル 渡瀬士郎 平澤優輝

トールペイント 尾崎美紀

粘土細工 井口幸代

パッチワーク 櫻井文子

木彫り 北村圭子

染め 水原浩子

洋裁 岡本笑子

短歌 岡本たへ子

雀蜂の巣 橋爪寛文

絵画 坂西サユミ

アート文字 平田治子

タパコ細工 竹内芳郎

タペストリー 山脇敏子

ハーバリウム 木下由喜子 平井裕子

ぴよぴよサロン 年中活動のパネルと

幼児15名の作品 つり雛

第三愛護園 はり絵 13名でお雛様・折紙

小春日和 はり絵、季節を感じる日々と

春うらら

野村きぼう苑 はり絵、富士山と絵画
(教育文化部)



会計報告

平成30年度活動費決算書

| 科目 | 決算額 |
|------------|------------------|
| 市交付金 | 959,000 |
| 補助金 | 0 |
| 地元負担金 | 361,300 |
| 前年度繰越金 | 590,516 |
| その他の助成金 | 160,000 |
| 雑収入 | 174,631 |
| 合計額 | 2,245,447 |

支出の部 (単位 円)

| 科目 | 決算額 |
|------------|------------------|
| 事業費 | 1,135,235 |
| 事務費 | 105,840 |
| 消耗品費 | 101,906 |
| 保険費 | 48,650 |
| 会議費 | 18,070 |
| 負担金 | 20,000 |
| 積立金 | 10,000 |
| 予備費 | 36,825 |
| 翌年度繰越金 | 768,921 |
| 合計額 | 2,245,447 |

令和元年度活動費予算書

| 科目 | 予算額 |
|------------|------------------|
| 市交付金 | 953,000 |
| 補助金 | 200,000 |
| 地元負担金 | 358,800 |
| 繰越金 | 768,921 |
| その他助成金 | 160,000 |
| 雑収入 | 100,000 |
| 合計額 | 2,540,721 |

支出の部 (単位 円)

| 科目 | 予算額 |
|------------|------------------|
| 事業費 | 1,273,000 |
| 事務費 | 11,000 |
| 印刷製本費 | 20,000 |
| 消耗品費 | 140,000 |
| 保険費 | 50,000 |
| 会議費 | 30,000 |
| 負担金 | 30,000 |
| 積立金 | 10,000 |
| 予備費 | 976,721 |
| 合計額 | 2,540,721 |

平成30年度積立金決算書

| | |
|--------------|------------------|
| 前年度繰越金 | 934,225 円 |
| 本年度繰入 | 10,000 円 |
| 雑収入 | 8 円 |
| 本年度支出 | 0 円 |
| 差引合計額 | 944,233 円 |
| (平成31年度へ繰越) | |

平成30年度指定管理料決算書

| | |
|-------------|-----------------|
| 指定管理料 | 3,051,000 円 |
| 執行額 | 3,039,397 円 |
| 市返還額 | 11,603 円 |

令和元年6~9月行事予定

- ☆グラウンドゴルフ大会 6月2日(日)
- ☆ナイター球技大会 6月29日(土)
- ☆夏休み科学教室 8月
- ☆夏休みラジオ体操 7月22日(月)~31日(水)
- ☆盆踊り大会 8月
- ☆敬老会 9月13日(金)
- ※日程は予定ですので決定次第、詳細は回覧等でお知らせします。



センター使用の申し込みについて

市民の皆様のセンター使用は、原則無料です。ただしピアノ使用の場合は、使用料 300 円をいただきます。

使用日の前日までに、申請書記入・捺印の上お申し込みしてください。詳しい内容は、センター使用規定にもとづきます。

センター受付は、午前8時30分から午後5時までです。(日曜日・年末年始を除く)

※皆様が気持ちよくお使いいただくために、使用後の清掃・片付けの徹底をお願いします。
※当駐車場での盗難・事故等につきましては、一切責任を負いませんのでご了承ください。

